

この公募は、本来、平成22年度予算成立後に行うべきものであるが、できるだけ早く研究を開始するために、予算成立前に行うこととしているものである。従って、成立した予算の額に応じて、研究費の規模、採択件数等の変更が生じる場合等がある。

<新規課題採択方針>

【一般公募型】

(分野1) 主に政策分野に関する研究

ア. 専門的ながん医療従事者の育成やがん診療連携拠点病院の整備等に関する研究

- ①がん診療連携拠点病院の地域連携機能サポートに関する研究
- ②がん診療連携拠点病院の地域連携機能評価に関する研究
- ③がん医療の均てん化に資する放射線治療の推進及び品質管理に係る研究
- ④専門的ながん医療に携わる医療従事者の育成及び技術向上に関する研究
- ⑤緩和ケアに携わる医療従事者の育成及び技術向上に関する研究

イ. 緩和ケア等によるがん患者のQOLの向上を目的とした医療体制の整備に関する研究

- ⑥がん患者の療養生活の質に生活習慣や社会的要因等が及ぼす影響に関する疫学的研究
- ⑦緩和ケアの質の評価に関する研究
- ⑧がん対策に資するがん患者の療養生活の質の評価方法の確立に関する研究
- ⑨がん患者の緩和ケアの質を高める手法として芸術等との連携に関する研究

ウ. 地域におけるがん対策の推進と患者支援を目的とした研究

- ⑩地域におけるがん患者等社会的支援の効果的な実施に関する研究
- ⑪個人勧奨等も含めた理想的ながん検診の地域モデル構築に関する研究
- ⑫乳がんの再発リスクと患者負担を低減することに関する研究

エ. 小児がん患者の医療体制の整備に関する研究

- ⑬小児がん経験者の晩期合併症及び二次がんに関するフォローアップシステムの整備に関する研究

オ. その他

- ⑭がん患者の就業支援の在り方に関する研究
- ⑮その他がん対策推進基本計画に記載されている事項に係る研究

(分野2) 主に診断・治療分野に関する研究

- ①進行又は再発がん、難治がんに対する標準治療等の確立のための研究
- ②早期又は根治が見込めるがんに対する標準治療等の確立のための研究
- ③稀少がんに対する標準治療等の確立のための研究
- ④小児がんに対する標準治療等の確立のための研究
- ⑤がん領域における薬剤のエビデンスの確立に関する研究

【若手育成型】

(分野1) 主に政策分野に関する研究

- ①がん対策推進基本計画に記載されている事項に係る研究

※ 事前評価点が低い場合、採択を行わない課題もありえることに留意すること。
(なお、ここでいう「がん」とは悪性新生物全体を指す。)

研究費の規模：

【一般公募型】1課題当たり

分野1 10,000千円～ 30,000千円程度(1年当たりの研究費)